

第3回 柳井・平生地域における道路整備に関する勉強会

議事次第

日時：令和元年8月9日（金）15：00～

場所：柳井市役所 3階大会議室

1. 開会

2. 会長挨拶

3. 議事

- 1) 【資料1】地域との合意形成の取組について
- 2) 【資料2】都市計画・河川改修の課題への対応
- 3) 【資料3】検討結果とりまとめ
- 4) 【資料4】今後の進め方

4. 閉会

第3回 柳井・平生地域における道路整備に関する勉強会 出席者名簿

令和元年8月9日(金) 15:00～
柳井市役所 3階 大会議室

国土交通省 中国地方整備局			
道路部 道路計画課長		兼 松 幸 一 郎	
山口河川国道事務所長		高 井 嘉 親	

山口県			
土木建築部長		森 若 峰 存	
道路建設課長		仙 石 克 洋	
都市計画課長		中 村 和 彦	
河川課長		重 富 寿	

柳井市			
建設部長		古 谷 浩 介	

平生町			
建設課長		高 岡 浩 行	

事務局			
山口河川国道事務所計画課	総括保全対策官	藤 原 功	
"	課長	前 田 邦 博	
"	専門官	野 村 研	
"	係長	田 中 利 幸	
"	係員	古 本 智 識	
山口県道路建設課道路企画班	主幹	正 木 征 利	
"	主査	田 中 英 樹	
"	主査	河 村 洋 和	
柳井市建設部都市計画・建築課	課長	宮 本 裕	
"	主査	小 柳 五 寛	
"	主査	高 瀬 正 博	
"	主任	原 田 賢 治	

道路部道路計画課	建設専門官	桐 谷 文 昭	
"	係長	中 岡 浩 太	
"	係員	加 藤 大 騎	
山口県都市計画課まちづくり推進班	主幹	工 藤 展 照	
"	主任	豊 田 稔 彦	
山口県河川課事業班	主任	林 正 和	
平生町建設課	主幹	川 口 龍 哉	
"	課長補佐兼管理班長	河 村 武	
"	住宅建築班 班長	嶋 中 伸 資	

第3回 柳井・平生地域における道路整備に関する勉強会 配席表

令和元年8月9日(金) 15:00～
柳井市役所 3階 大会議室

会長
山口県土木建築部長
森若 峰存

国土交通省中国地方整備局
道路部 道路計画課長
兼松 幸一郎

国土交通省中国地方整備局
山口河川国道事務所長
高井 嘉親

平生町
建設課長
高岡 浩行

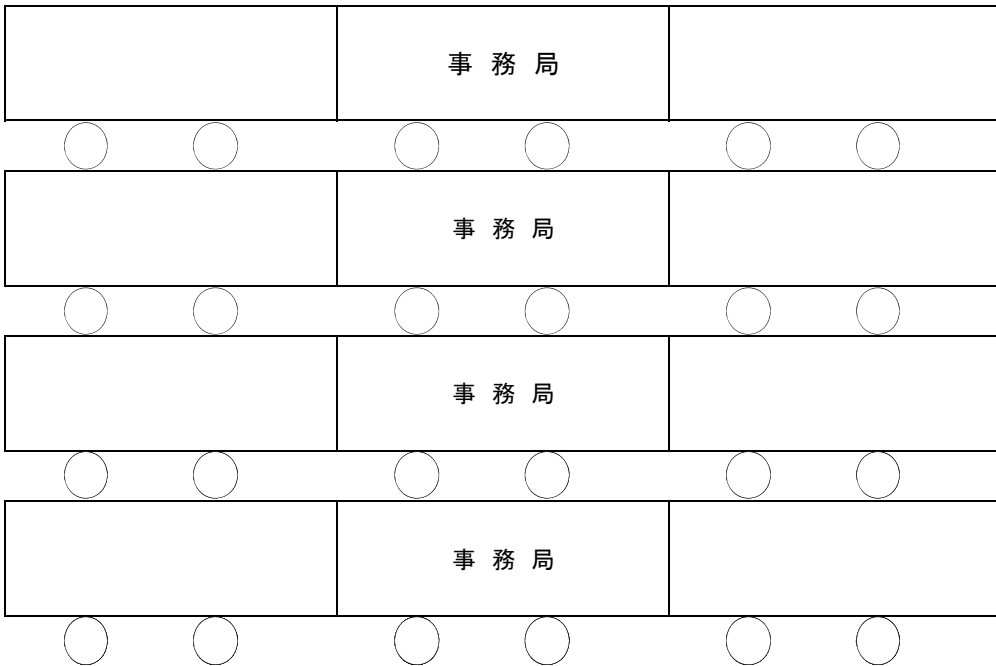
副会長
柳井市建設部長
古谷 浩介

山口県土木建築部
道路建設課長
仙石 克洋

山口県土木建築部
都市計画課長
中村 和彦

山口県土木建築部
河川課長
重富 寿

報道席



出入口

柳井・平生地域における道路整備に関する勉強会
委員名簿

国土交通省 中国地方整備局 道路部 道路計画課長

国土交通省 中国地方整備局 山口河川国道事務所長

◎山口県 土木建築部長

山口県 土木建築部 道路建設課長

山口県 土木建築部 都市計画課長

山口県 土木建築部 河川課長

○柳井市 建設部長

平生町 建設課長

◎：会長 ○：副会長

(参考)

柳井・平生地域における道路整備に関する勉強会 の進め方

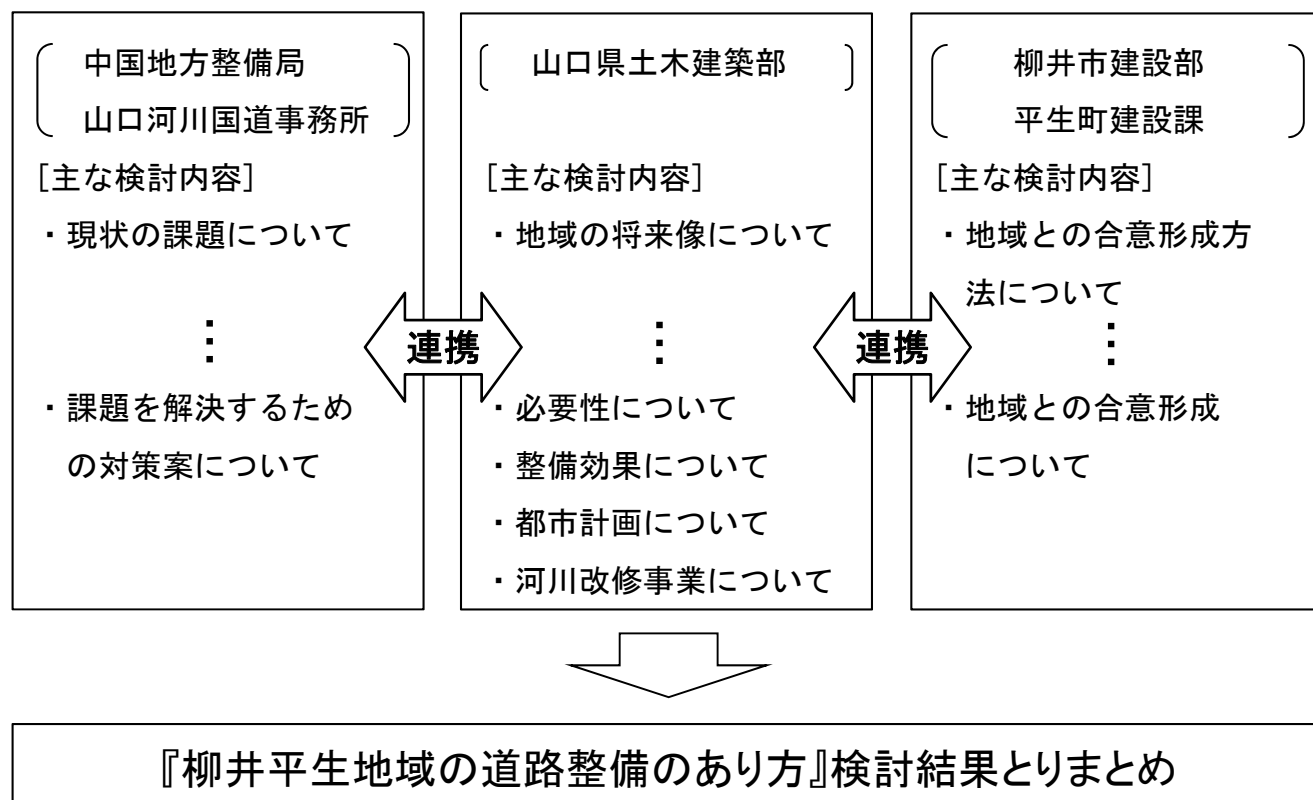
[目的]

柳井・平生地域の、現状の課題や地域の将来像をふまえた道路整備のあり方を検討する。

[委員]

国土交通省 中国地方整備局 道路部 道路計画課長
国土交通省 中国地方整備局 山口河川国道事務所長
山口県 土木建築部長
山口県 土木建築部 道路建設課長
山口県 土木建築部 都市計画課長
山口県 土木建築部 河川課長
柳井市 建設部長
平生町 建設課長

[検討体制]



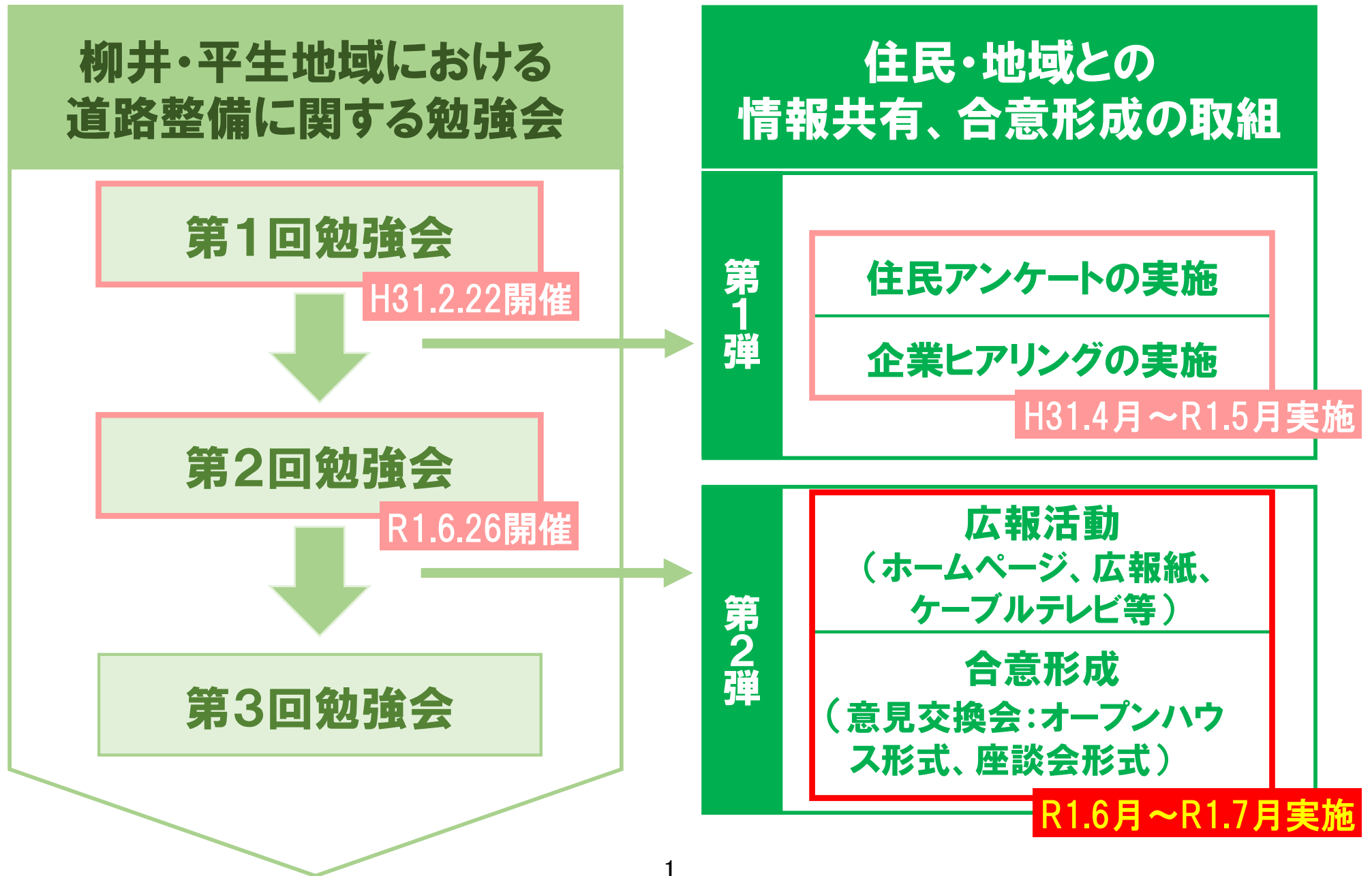
第3回 柳井・平生地域における 道路整備に関する勉強会

地域との合意形成の取組について

令和元年8月9日
山口県・柳井市・平生町

1) 住民・地域との情報共有・合意形成の取組の流れ

○地域住民や道路利用者の意見を聴きながら、道路計画について検討を行う。



2) これまでの取組（住民アンケート）

- 合意形成の取組（第1弾）では、住民アンケートにより、道路整備を検討する際に重視すべき事項等を調査した。
- 救急医療拠点への搬送、安全性の確保・交通事故減少、通勤・日常生活の利便性の向上、代替路機能の4項目について、賛成の意見が7割以上となった。

■アンケート調査の概要 【調査期間】平成31年4月26日～令和元年5月20日

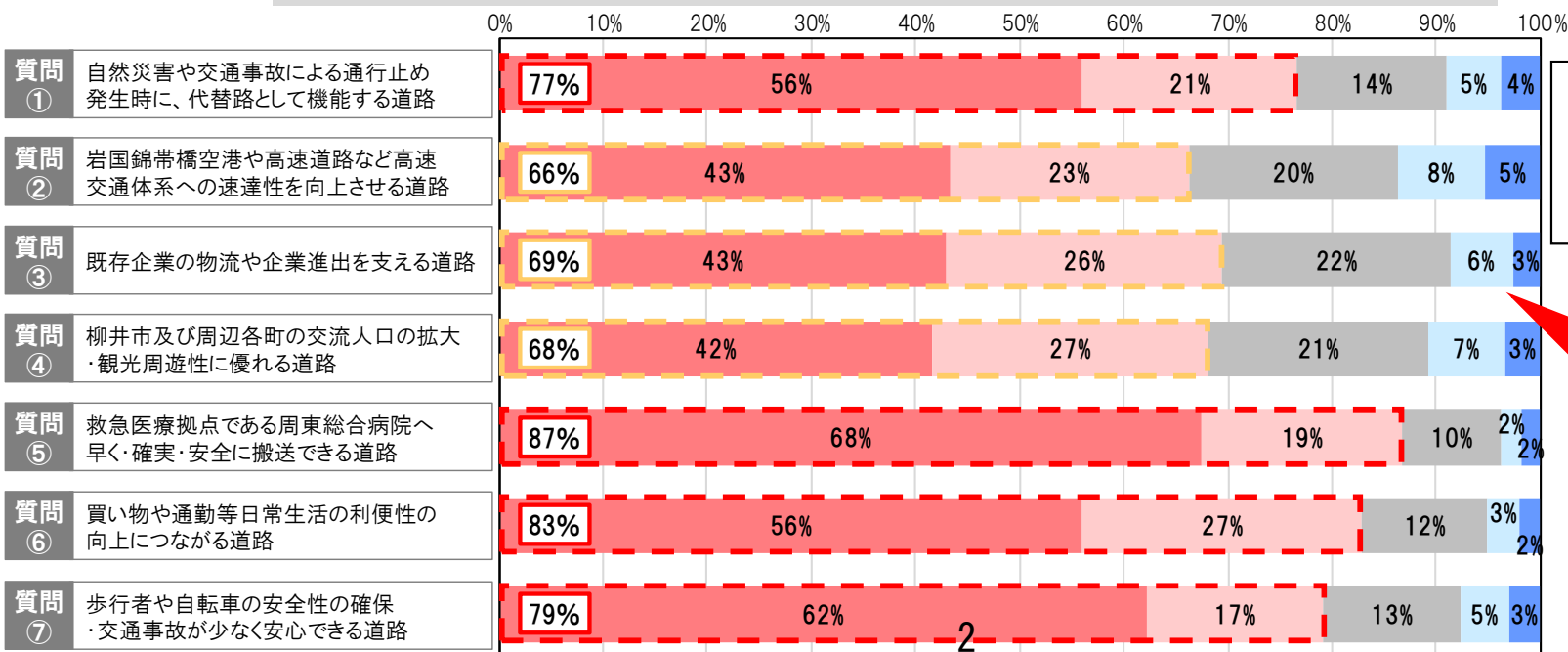
区分	対象者	実施期間	対象地域等	配布件数	回収件数	回収率
地元自治会	柳井市	令和元年5月9日(木)～5月20日(月)	柳井市関係自治会(3自治会:全戸配布)	515	154	29.9%
	平生町	令和元年5月10日(金)～5月20日(月)	平生町関係自治会(8自治会:全戸配布)	516	144	27.9%
商業施設等設置	柳井市 平生町	平成31年4月26日(金)～ 令和元年5月20日(月)	柳井市役所、平生町役場、ゆめタウン柳井 ミスターマックス柳井店、マックスバリュ平生東店、アルク平生店	945	513	54.3%
事業所個別配布	柳井市 平生町	平成31年4月26日(金)～ 令和元年5月20日(月)	市町内主要事業所、周東総合病院、柳井商工高校、柳井高校 ※沿道の主な事業所従業員等に依頼	2,711	1,835	67.7%
対話型	柳井市	平成31年4月21日(日) ※先行実施	柳井天神まつり	60	60	100.0%
合計				4,747	2,706	57.0%

■アンケート調査の状況



■回答の状況

【質問】道路整備を検討するに当たり、地域の将来も踏まえどのような道路にすべきと思いますか？
(以下の質問①～⑦について、「そう思う」～「そう思わない」で5段階評価)



■ そう思う
■ ややそう思う
■ どちらともいえない
■ あまりそう思わない
■ そう思わない
 ※□書きの数値は、「そう思う」及び「ややそう思う」と回答のあった割合（賛成の意見）
 ※四捨五入により、合計があわない場合がある

①代替路機能
⑤救急医療拠点への搬送
⑥通勤・日常生活の利便性の向上
⑦安全性の確保・交通事故減少
 の4項目について賛成の意見※が7割を超えている ※「そう思う」「ややそう思う」の合計

3) これまでの取組 (企業等ヒアリング)

- 合意形成の取組(第1弾)では、企業ヒアリングを実施した。
- 安心・安全、医療・介護、観光・交流、産業・経済への、詳細で具体的な期待される整備効果を確認した。

■ヒアリング調査の概要 【調査期間】令和元年5月10日～5月22日

対 象: 柳井市・平生町内の企業・団体等 全25者

- ◆周東総合病院・訪問看護ステーション
- ◆柳井地区広域消防本部
- ◆柳井市観光協会・平生町観光協会
- ◆柳井商工高等学校
- ◆電気・ガス事業者(関連会社含む) 3者
- ◆柳井市・平生町の観光・産業・福祉等関係部署 4者
- ◆商業施設(スーパー) 4者
- ◆製造業(工場等) 4者
- ◆交通事業者 2者
- ◆運送業 2者

■回答の状況

安心・安全についての期待

歩行者・自転車通行の安全性向上

○大型車による輸送があるが、病院周辺は見通しも悪く、**渋滞時は車の陰から高校生が飛び出してくる**こともあり、非常に危険。
(柳井市内 製造業)



写真① **写真②**

交通事故の減少

○周東総合病院への右折車両が多く、**本線△はみ出す**ことがある、**大型車が通り抜けできず渋滞**し、これに起因した追突事故が起こる。
(柳井市内 運送業)



○周東総合病院付近や田布路木橋は**カーブ**となっており、**脇道からの出入り**もあるため、非常に危ない。(平生町内 製造業)

医療・介護についての期待

救急搬送時間の短縮

○**1分1秒を争う患者も多く**、救命率向上のため少しでも早く救急搬送できる道路の整備を望む。
(周東総合病院)



訪問看護・介護サービスの効率化

○訪問看護や訪問介護サービス及び通所サービス(移送)は、当然ながら道路を使って移動するので、**渋滞がなく円滑になると、訪問看護等の事業が効率化されサービスの充実に繋がる**。(柳井市高齢者支援課)



【要介護(支援)者数の推移】

観光・交流についての期待

観光周遊ルート形成・観光客の増加

○周防大島から田布施、上関まで一連で周遊できるようにしたい。その面で**横に繋がる国道188号の役割は大きい**。(平生町観光協会)



自治体間の広域連携の促進

○国道188号をはじめ、**広域的な移動が円滑となる道路網の構築が不可欠**と考えている。
(柳井市政策企画課)



○今後、広域的な観光ルートを作ったり、**さらに連携して広域観光の取組を進めていきたい**という気持ちは強くあり、幹線道路である国道188号が良くなるとうり難い。(平生町観光協会)

産業・経済についての期待

物流など円滑な産業交通の確保

○**渋滞がなく幅広い道路の整備を望む**。
(柳井市内 製造業)

○188号は重要な物流道路なので、**検討区間はもちろん、岩国市内の渋滞対策も含めた総合的な整備を望む**。
(平生町内 製造業)

国道189号 検封区間の利用状況	利用する	利用しない
物流ルートとして高速道路の利用	10社	2社
	8社	4社

広域方面	坂岡 ID	利用する	利用しない
天竹 ID	2社	2社	0社
熊毛 ID	0社	0社	0社
岩山東 ID	0社	0社	0社



災害時いざという時のための代替路の確保

○柳井市にはLNG(液化天然ガス)の供給地がある。災害等があっても何とか届けなければならぬため、**災害に強い道路や代替道路が必要**である。
(電気事業者(関連会社))



企業誘致の促進・雇用の拡大

○柳井市周辺には、就職先が少ないため、**生徒の多くは近隣の岩国や周南、県外△就職**する。(柳井商工高等学校 教員)

○企業が多く進出してくれば、地元就職も増えてくるので、**道路整備をはじめ、企業の誘致に繋がる政策を絶えず進めて欲しい**。(柳井商工高等学校 教員)



【地域別就職先(H29)】

- 柳井周辺 21人 (23.6%)
- 岩国周辺 24人 (27.0%)
- 光・下松 15人 (16.9%)
- 周南 9人 (10.1%)
- その他県内 7人 (7.9%)
- 県外 13人 (14.6%)

4) 住民・地域との情報共有・合意形成の取組（第2弾）の内容

○住民・地域との情報共有・合意形成の取組（第2弾）では、広報活動、意見交換会を以下のとおり実施した。

< 広報活動 >

◆ 広報紙

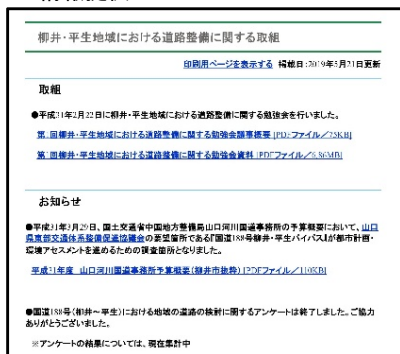
- 広報紙での記事掲載を行い検討状況を周知
- 広報やない
 - ・ 7月11日号掲載
 - ・ 10月掲載予定（特集記事）
- 広報ひらお
 - ・ 7月号掲載
 - ・ 10月掲載予定（特集記事）



広報ひらお ▶

◆ ホームページ

○ 公式ホームページにて検討状況をタイムリーに情報提供



平生町については、バナーからリンク

◆ ケーブルテレビ



柳井市政だより7月放送

◆ SNS

柳井市公式Facebook



柳井市Twitter



平生町Facebook



< 合意形成 >

■ 意見交換会の実施（オープンハウス形式）

地域及び道路の課題、今後の都市間連携軸の必要性等についてオープンハウス形式による一般住民との意見交換会を開催。

- 開催：柳井市、平生町にて計3回
- 対象：一般住民



▲ 意見交換会（オープンハウス形式）の状況
ゆめタウン柳井

■ 意見交換会の実施（座談会形式）

都市計画や河川改修の課題があり、病院、学校、事業所が立地している柳井市側においては、座談会形式による意見交換会も開催。

- 開催：3回
- 対象：関係自治会、病院、学校関係者ほか



▲ 意見交換会（座談会形式）の状況
柳井市農業担い手センター

5) 広報活動の概要

○広報紙、ホームページ、ケーブルテレビ、SNS等により、情報共有・意見交換会の広報を実施した。

■ 広報の実施状況(広報紙)

国道188号柳井平生バイパスの整備を検討しています

柳井市と平生町を結ぶ国道188号は、広域幹線道路として物流、観光などの経済活動を支え、緊急時や災害時にも重要な役割を担っています。より良い道路整備のあり方についてご意見をお寄せください。

●問い合わせ
都市計画・建築課 ☎2111 内線 231 / FAX ☎5699
✉ toshikeikaku@city-yanai.jp
🌐 <https://www.city-yanai.jp/soshiki/12/yanaihiroaduroseibi.html>

【広報紙による情報共有(柳井市)】

国道188号柳井平生バイパスの整備を検討します

柳井市と平生町を結ぶ国道188号は、広域幹線道路として物流、観光などの経済活動を支え、緊急時や災害時にも重要な役割を担っています。より良い道路整備のあり方について、皆様のご意見を御聴かせください。

☎67118
FAX 56-7119
メール kensetsu1@town.hirao.jp

【広報紙による情報共有(平生町)】

■ 広報の実施状況(ホームページ)

柳井・平生地域における道路整備に関する取組

取組

- 令和元年6月26日に第2回柳井・平生地域における道路整備に関する勉強会を行いました。第2回柳井・平生地域における道路整備に関する勉強会議事概要 [PDFファイル/84KB]
- 第2回柳井・平生地域における道路整備に関する勉強会資料 [PDFファイル/9.85MB]
- 第1回勉強会結果について
- 第1回柳井・平生地域における道路整備に関する勉強会議事概要 [PDFファイル/75KB]
- 第1回柳井・平生地域における道路整備に関する勉強会資料 [PDFファイル/6.86MB]

お知らせ

- 平成31年3月29日、国土交通省中国地方整備局山口河川国道事務所の予算概要において、山口県東部交通体系整備促進協議会の要望箇所である『国道188号柳井・平生バイパス』が都市計画・環境アセスメントを進めるための調査箇所となりました。
- 平成31年度 山口河川国道事務所予算概要(柳井市技技) [PDFファイル/110KB]
- 国道188号(柳井～平生)における地域の道路の検討に関するアンケートは終了しました。ご協力ありがとうございました。
- アンケートの結果について [PDFファイル/1.63MB]
- 国道188号(柳井～平生)における道路整備についての意見交換会を開催いたします。
- 意見交換会の詳細についてはコチラ

【道路整備に関するページの新設(柳井市)】

【ホームページの閲覧人数】
道路整備に関するページ(柳井市):1,474人

柳井・平生地域における道路整備に関する取組

女: 6,261人
合計: 11,857人
世帯数: 1,474世帯

【リンクバナーの設置(平生町)】

国道188号(柳井～平生)における道路整備について地域の皆さまと考える意見交換会開催のお知らせ

今年2月、国土交通省、山口県、柳井市、平生町が連携し、柳井・平生地域の道路整備のあり方を検討することを目的に勉強会を開催しました。これらに基づき8月に会議を開催し、アンケート調査、企業ヒアリング等を通じて、地域の皆さまからいただいた意見を参考に、地域に必要な道路づくりのあり方について検討を進めています。

意見交換会の目的
地域にとって、より良い道路を整備するために、皆さまの意見を直接お聞きする場です。

個別交流会への参加方法
意見の日時・場所で開催します。事前の予約制は不要です。直接会場へお越しください。

【意見交換会の開催告知(柳井市・平生町)】

■ 広報の実施状況(ケーブルテレビ)

国道188号...山口県東部地域の海岸を走る道路 生活道路・幹線道路・輸送道路・重要物流道路

【ケーブルテレビによる情報共有(柳井市)】

国道188号柳井平生バイパス整備の検討を進めています!

国道188号(柳井～平生)における地域の道路の検討に関するアンケート

実施期間: 平成31年4月26日～令和元年5月20日

配布件数:4,747枚
回収件数:2,706枚
回収率:57.0%

地域に寄り添った道づくりを進めていきます

■ 広報の実施状況(SNS)

【SNSの閲覧人数】
柳井市:884人 平生町:488人



【SNSによる情報共有(平生町)】

6) 意見交換会（オープンハウス形式）の概要

- 地域との合意形成にあたり、これまでの勉強会資料等（パネル）を用いて現道課題や過去のアンケートの結果、対応方針（案）等を説明する意見交換会（オープンハウス形式）を開催した。
- 来場者と説明者の対話方式で意見を交わし、検討区間の道路整備の方針、考え方を確認した。

■意見交換会（オープンハウス形式）の開催概要

地域	開催場所	開催期間	開催時間	来訪者数	
平生町	平生町宇佐木地域交流センター	7月9日（火）	10:00 ～19:00	33人	合計 194人
柳井市	ゆめタウン柳井 （正面入口付近）	【1回目】7月13日（土） 【2回目】7月20日（土）	10:00 ～17:00	64人 97人	

■意見交換会（オープンハウス形式）の開催状況



▲平生町宇佐木地域交流センター



▲ゆめタウン柳井（正面入口付近）



▲ゆめタウン柳井（正面入口付近）

7) 意見交換会（座談会形式）の概要

- 検討区間付近に都市計画や河川改修の課題があり、病院・学校・事業所が立地している柳井市側において、バイパスに期待することや地域の道路のあり方等を話し合う意見交換会（座談会形式）を開催した。
- 参加者各自が対応方針（案）に関連する意見を述べ合い、検討区間の道路整備の方針、考え方を確認した。

■意見交換会（座談会形式）の開催概要

地域	開催場所	開催期間	開催時間	来訪者数	
柳井市	柳井市農業担い手センター	7月12日（金）	【1回目】14:00～15:30 【2回目】18:00～19:30	19人 11人	合計 39人
	田布路木地区旭ヶ丘集会所	7月15日（月・祝）	9:00～10:30	9人	

■意見交換会（座談会形式）の開催状況



▲柳井市農業担い手センター



▲柳井市農業担い手センター



▲田布路木地区旭ヶ丘集会所

8) 選択型アンケートの概要

- 意見交換会に参加された方等を対象として、柳井～平生間の新しい道路(バイパス)について期待する内容をうかがう選択型アンケートを実施した。
- 政策目標に関連する選択肢から回答を選んでいただくことで、検討区間の道路整備の方針、考え方を確認した。

■選択型アンケートの概要

対象者	調査場所	調査月日	回答者数	
意見交換会 参加者 (座談会形式)	柳井市農業担い手センター	7月12日(金)	29人	合計 507人
	田布路木地区旭ヶ丘集会所	7月15日(月・祝)	9人	
意見交換会 参加者 (オープンハウス形式)	平生町宇佐木地域交流センター	7月9日(火)	33人	
	ゆめタウン柳井 (正面入口付近・店舗内聞き取り)	【1回目】7月13日(土) 【2回目】7月20日(土)	436人	

■選択型アンケートの調査内容

意見交換会参加者等へ向けて、回答者の属性(住所など)やバイパス整備に期待する内容を選択回答してもらう。

アンケート調査

◆柳井～平生間の新しい道路(バイパス)及び周辺エリアについて
どのようなことに期待しますか? [こうなってほしい]と思う番号すべてに○をつけてください。
(お一人様あたりいくつでも○をつけることができます)

1. 歩行者や自転車が安全に通行できること
2. 周東総合病院へ自動車や歩行者がアクセスしやすいこと
3. 他地域の方にとって走りやすく、観光地間の移動時間が短くなること
4. バス・トラックなど大型車が走りやすくなり、物や人が行き来しやすくなること
5. 渋滞せず、交差点が少なくスムーズに走行できること
6. 災害や事故により通行止めになった時に、代替路となること
7. 新しい道路をできるだけ早く整備すること
8. その他 ()

◆ご回答いただいた方ご自身のことについてお聞きます。
該当するものを1つ選んで、番号に○をつけてください。

住 所	1. 柳井市	2. 熊毛郡平生町	3. その他 ()	
性 別	1. 男性	2. 女性		
年 齢	1. 10歳代	2. 20歳代	3. 30歳代	4. 40歳代
	5. 50歳代	6. 60歳代	7. 70歳以上	

▲アンケート調査票



▲ゆめタウン柳井(正面入口付近)



▲ゆめタウン柳井(店舗内聞き取り)

■選択型アンケートの実施状況



▲平生町宇佐木地域交流センター



▲ゆめタウン柳井(正面入口付近)

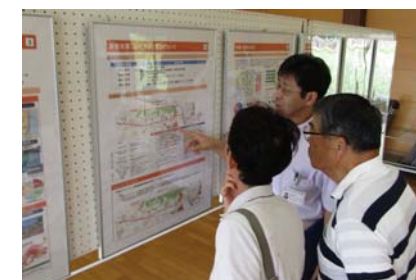
9) 意見交換会（オープンハウス形式）の結果

- 検討区間付近にお住いの方や現道を利用される方を対象としたオープンハウス形式の意見交換会を開催。
- 政策目標に関連する意見のほか、バイパスの早期整備、バイパスから周辺へのアクセス路の整備、河川改修後の国道188号の通行確保(田布路木橋)を望む意見等をいただいた。

■政策目標に関連する意見

項目	意見
交通安全の確保 16件	<ul style="list-style-type: none"> ■周東病院前は危ない。宇佐木交差点も渋滞時の県道からの出入りが危ない。(平生町宇佐木地域交流センター) ■どの道も自転車が通行しにくい。新しい道路は、自転車のスペースも整備してほしい。(ゆめタウン柳井)
救急医療機関への速達性・確実性の確保 8件	<ul style="list-style-type: none"> ■救急車にとって周東病院へ安心して入っていける道が必要。(ゆめタウン柳井) ■周東病院へ通院すると渋滞がひどく、救急車が入る時に大変な状態を見たことがある。(ゆめタウン柳井)
観光振興の促進 1件	<ul style="list-style-type: none"> ■時間短縮につながるので早急に進めてほしい。(ゆめタウン柳井)
産業振興を支援するネットワークの強化 1件	<ul style="list-style-type: none"> ■バイパスができた場合の周辺の発展を一番に期待する。(ゆめタウン柳井)
交通の円滑化 12件	<ul style="list-style-type: none"> ■渋滞の解消をお願いしたい。(平生町宇佐木地域交流センター) ■朝・夕は周東病院の前が全然進まないので、バイパスは良い案だと思う。(ゆめタウン柳井)
災害等に強い信頼性の高い道路ネットワークの確保 1件	<ul style="list-style-type: none"> ■現道が通行止めになると迂回路がなくて困る。(ゆめタウン柳井)

■オープンハウスの状況



▲平生町宇佐木地域交流センター



▲ゆめタウン柳井(正面入口付近)

■その他の意見

項目	意見
バイパスの早期整備 21件	<ul style="list-style-type: none"> ■40年来の道路、よろこんでいる。一日も早く完成させてほしい。(ゆめタウン柳井) ■バイパスの整備は大賛成。スピード感をもってやってほしい。(ゆめタウン柳井)
バイパスから周辺へのアクセス路の整備 5件	<ul style="list-style-type: none"> ■病院・生活道路とのアクセス道が重要。(平生町宇佐木地域交流センター) ■バイパスから周辺へアクセスする道路は、広い道路を必要なだけ整備すること。(ゆめタウン柳井)
河川改修後の国道188号の通行確保(田布路木橋) 2件	<ul style="list-style-type: none"> ■川を拓げること、拓げた後に国道の橋を造ることは必要。(平生町宇佐木地域交流センター) ■河川改修との兼ね合いを考えてほしい。田布路木橋付近のカーブが視距不良で危険。(ゆめタウン柳井)
その他 26件	<ul style="list-style-type: none"> ■道路と並んでその他インフラも整備すること。意味のある用途地域にしてほしい。(平生町宇佐木地域交流センター) ■元々メインだった国道188号の維持管理がおろそかになるのではないかと心配。(ゆめタウン柳井)



▲ゆめタウン柳井(正面入口付近)

10) 意見交換会（座談会形式）の結果

- 検討区間付近にお住いの方を含む地域住民の方を対象とした座談会形式の意見交換会を開催。
- 政策目標に関連する意見(交通安全の確保、救急医療機関への速達性・確実性の確保、交通の円滑化、災害に強い信頼性の高い道路ネットワークの確保)のほか、バイパスから周辺へのアクセス路の整備、河川改修後の国道188号の通行確保(田布路木橋)、整備後の生活環境への配慮を望む意見等をいただいた。

■政策目標に関連する意見

項目	意見
交通安全の確保 14件	<ul style="list-style-type: none"> ■周東総合病院前の交差点の交通事故低減が期待できる。(柳井市農業担い手センター) ■学生の通学時の安全確保が必要。(柳井市農業担い手センター)
救急医療機関への速達性・確実性の確保 3件	<ul style="list-style-type: none"> ■緊急車両が速やかに安定的に搬入できるようになる。(柳井市農業担い手センター) ■周東総合病院前の交差点が混雑しており、緊急車両の搬送に支障。(田布路木地区旭ヶ丘集会所)
交通の円滑化 11件	<ul style="list-style-type: none"> ■市道から国道188号へ進入しやすくなってほしい。(柳井市農業担い手センター) ■4車線区間や右折専用レーンがもっと増えてほしい。(田布路木地区旭ヶ丘集会所)
災害等に強い信頼性の高い道路ネットワークの確保 9件	<ul style="list-style-type: none"> ■災害発生時のネットワーク確保に資する。(柳井市農業担い手センター) ■バイパスの高さは、大雨などで浸水しないよう低くしないでほしい。(柳井市農業担い手センター)

■その他の意見

項目	意見
バイパスから周辺へのアクセス路の整備 52件	<ul style="list-style-type: none"> ■周東総合病院～バイパス間のアクセス路が必要。(柳井市農業担い手センター) ■バイパス整備だけでなく周辺へアクセスする道路も拡げてほしい。(柳井市農業担い手センター) ■現道とバイパスの高低差をできるだけなくし、市道・町道との接続がしやすいように。(田布路木地区旭ヶ丘集会所)
河川改修後の国道188号の通行確保(田布路木橋) 39件	<ul style="list-style-type: none"> ■災害時の避難路としても橋を残してほしい。(柳井市農業担い手センター) ■道路・橋ともに災害に備えた多重性の確保が重要。(柳井市農業担い手センター) ■橋がなくなるとR188沿線の人は不便になるのではないかと。(田布路木地区旭ヶ丘集会所)
整備後の生活環境への配慮 10件	<ul style="list-style-type: none"> ■車の走行速度の増加による騒音や振動への対策はあるのか？(柳井市農業担い手センター) ■新しいバイパスや橋ができることで、陽があたりなくなるのかが心配。(田布路木地区旭ヶ丘集会所)
その他 34件	<ul style="list-style-type: none"> ■現道拡幅は金がかかり、支障家屋も多いので、バイパスでよい。(柳井市農業担い手センター) ■バイパスの供用があまり遅いと困る。(田布路木地区旭ヶ丘集会所)

■座談会の状況



▲柳井市農業担い手センター



▲柳井市農業担い手センター

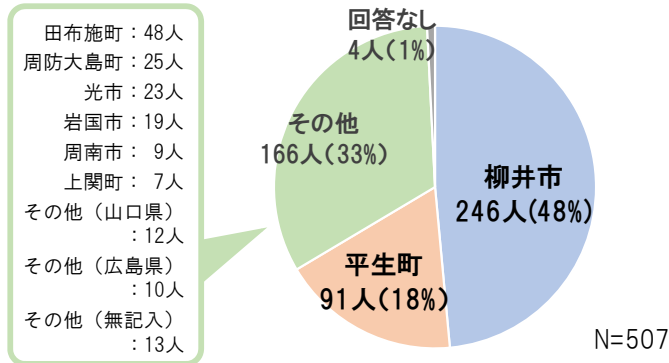


▲田布路木地区旭ヶ丘集会所

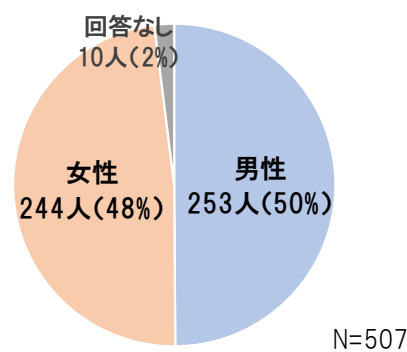
1 1) 選択型アンケートの結果

○意見交換会に参加された方等を対象としたアンケートを実施。507人から回答をいただいた。
 ○バイパスが整備されることで、「⑤渋滞せず、交差点が少なくスムーズに走行できること」「①歩行者や自転車が安全に通行できること」「②周東総合病院へ自動車や歩行者がアクセスしやすいこと」「⑥災害や事故により通行止めになった時に、代替路となること」を期待する方が特に多かった。

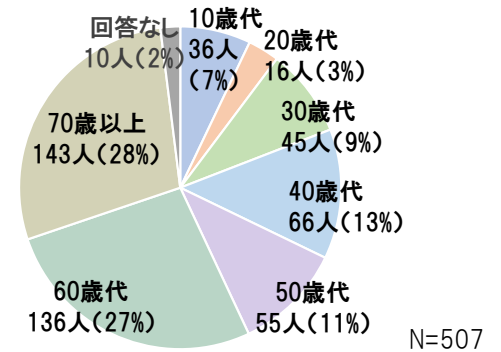
■回答者の属性(住所)



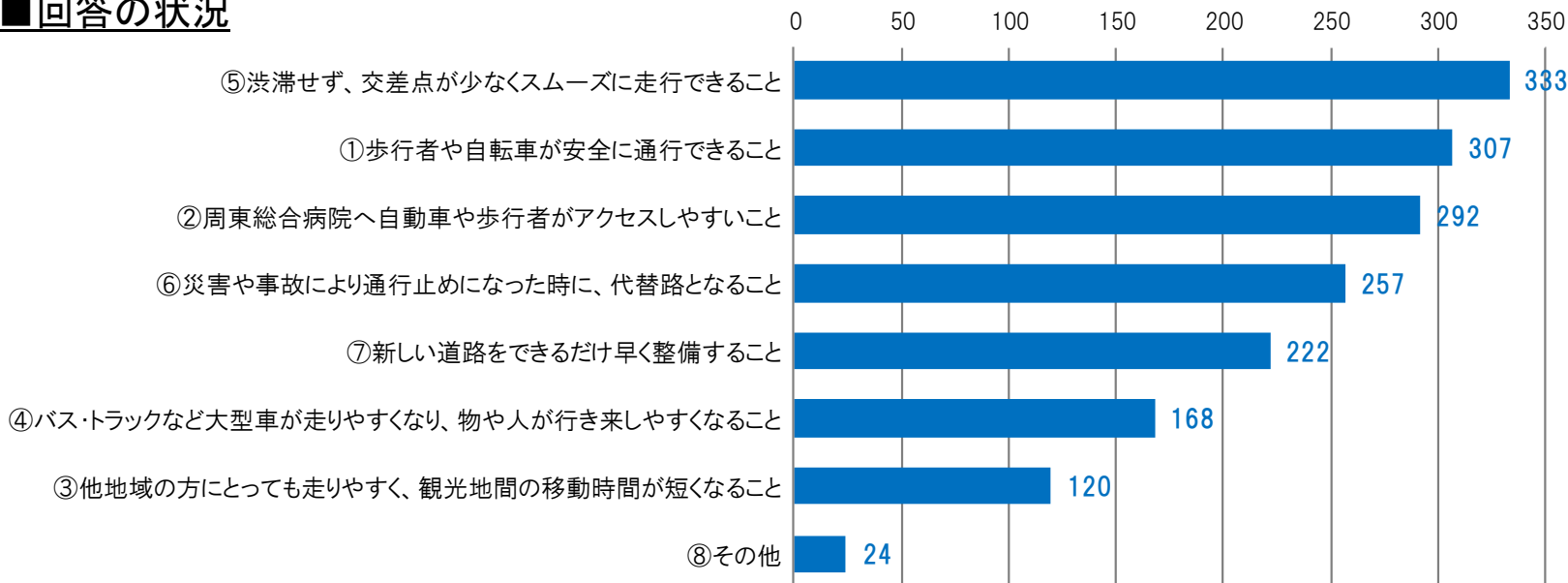
■回答者の属性(性別)



■回答者の属性(年齢)



■回答の状況



■調査の状況



▲ゆめタウン柳井(店舗内聞き取り)



▲ゆめタウン柳井(正面入口付近)

12) まとめ (政策目標)

○意見交換会およびアンケート調査において、バイパスの整備によって「交通安全の確保」「救急医療機関への速達性・確実性の確保」「交通の円滑化」「災害等に強い信頼性の高い道路ネットワークの確保」等の政策目標が達成されることについて期待する声が多かった。

政策目標に関連する意見

意見交換会(オープンハウス形式)

来場者数:194人

■交通安全の確保 (16件)

・周東病院前は危ない。宇佐木交差点も渋滞時の県道からの出入りが危ない。
(平生町宇佐木地域交流センター)

■救急医療機関への速達性・確実性の確保 (8件)

・救急車にとって周東病院へ安心して入っていける道が必要。
(ゆめタウン柳井)

■交通の円滑化 (12件)

・朝・夕は周東病院の前が全然進まないので、バイパスは良い案だと思う。
(ゆめタウン柳井)

■災害等に強い信頼性の高い道路ネットワークの確保 (1件)

・現道が通行止めになると迂回路がなくて困る。
(ゆめタウン柳井)

意見交換会(座談会形式)

来場者数:39人

■交通安全の確保 (14件)

・学生の通学時の安全確保が必要。
(柳井市農業担い手センター)

■救急医療機関への速達性・確実性の確保 (3件)

・緊急車両が速やかに安定的に搬入できるようになる。
(柳井市農業担い手センター)

■交通の円滑化 (11件)

・4車線区間や右折専用レーンがもっと増えてほしい。
(田布路木地区旭ヶ丘集会所)

■災害等に強い信頼性の高い道路ネットワークの確保 (9件)

・災害発生時のネットワーク確保に資する。
(柳井市農業担い手センター)

選択型アンケート

回答者数:507人

■交通安全の確保 (307件)

選択肢①
歩行者や自転車が安全に通行できること

■救急医療機関への速達性・確実性の確保 (292件)

選択肢②
周東総合病院へ自動車や歩行者がアクセスしやすいこと

■交通の円滑化 (333件)

選択肢⑤
渋滞せず、交差点が少なくスムーズに走行できること

■災害等に強い信頼性の高い道路ネットワークの確保 (257件)

選択肢⑥
災害や事故により通行止めになった時に、代替路となること

政策目標の達成が見込まれる
対応方針(案)【バイパス＋一部現道拡幅(現都市計画ルート)】が
地域にも望まれている。

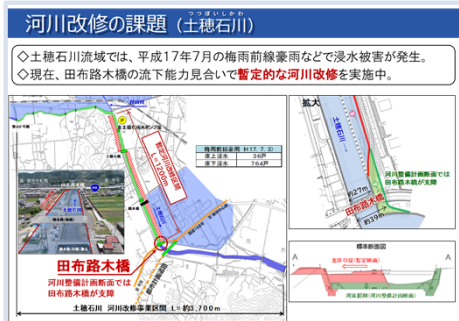
13) まとめ (その他の意見)

○政策目標以外では、「バイパスから周辺へのアクセス路の整備」「河川改修後の国道188号の通行確保(田布路木橋)」「バイパスの早期整備」「整備後の生活環境への配慮」を望む声が多かった。



■バイパスから周辺へのアクセス路の整備 (オープンハウス:5件、座談会:52件)

- ・病院・生活道路とのアクセス道が重要。
- ・周東総合病院～バイパス間のアクセス路が必要。
- ・バイパスへ出入りできるアクセス路がほしい。
- ・バイパスと市道の交差点に力を入れてほしい。
- ・バイパスから周東病院付近までの現道が弱い。
- ・バイパスから周辺へアクセスする道路は、広い道路を必要なだけ整備すること。
- ・バイパス整備だけでなく周辺へアクセスする道路も拡げてほしい。
- ・現道とバイパスの高低差をできるだけなくし、市道・町道との接続がしやすいように。
- ・バイパス～旧道間のアクセス道路(市道)の整備は必要。
- ・R188近隣に住む人が国道やバイパスへ進入しやすくなればよい。



■河川改修後の国道188号の通行確保(田布路木橋) (オープンハウス:2件、座談会:39件)

- ・バイパスができて今この橋(田布路木橋)は必要。
- ・災害時の避難路としても橋を残してほしい。
- ・道路・橋ともに災害に備えた多重性の確保が重要。
- ・橋がなくなるとR188沿線の人は不便になるのではないか。
- ・川を拡げること、拡げた後に国道の橋を造ることは必要。
- ・バイパスができた時、旧188号線の田布路木橋がどうなるか。架け替え希望。
- ・バイパスは車用、旧道は市民用・通学用として橋は残す。
- ・河川改修との兼ね合いを考えてほしい。田布路木橋付近のカーブが視距不良で危険。
- ・バイパス整備後も、R188沿道の方はR188利用になる。
- ・旧道は生活道路、バイパスは通過交通のための道路。橋の架け替えは必要。

■バイパスの早期整備 (オープンハウス:21件、座談会:4件)

- ・バイパスの整備は大賛成。スピード感をもってやってほしい。
- ・バイパスの供用があまり遅いと困る。
- ・できるだけ早い着工を期待しています。
- ・計画自体は前から市役所に貼ってあったので、早く実現させてほしい。期待している。

■整備後の生活環境への配慮 (オープンハウス:3件、座談会:10件)

- ・道路と並んでその他インフラも整備すること。意味のある用途地域にしてほしい。
- ・新しいバイパスや橋ができることで、陽が当たらなくなるのが心配。
- ・元々メインだった国道188号の維持管理がおろそかになるのではないかと心配。
- ・車の走行速度の増加による騒音や振動への対策はあるのか。

バイパスの整備にあたって、地域の方には

- ◎バイパス周辺(周東総合病院、柳井商工高等学校、集落等)への利便性や安全性を考慮したアクセス道路が必要
- ◎事故や災害の際の代替路、国道188号沿線の住民の利便性のため、バイパス整備後も田布路木橋が必要
- ◎整備期間の短縮、生活環境への影響等に配慮することが必要

第3回 柳井・平生地域における 道路整備に関する勉強会

- ◇都市計画・河川改修の課題への対応
 - ・周辺施設・地域へのアクセス
 - ・田布路木橋のあり方

令和元年8月9日
山口県・柳井市

【都市計画の課題】 周辺施設・地域へのアクセス

アクセス道路の方針

- ①周東総合病院への救急搬送の円滑化
- ②通院・通学時等の歩行者・自転車の安全確保
- ③バイパス沿線の地域住民の利便性向上

等を踏まえ、効率的・効果的に
アクセス道路を整備



【河川改修の課題】 田布路木橋のあり方

田布路木橋の方針

- ① 周辺地域の生活道路
- ② 事故・災害時の代替路
- ③ 異常気象時の避難路

として
今後も残していく。

土穂石川河川改修に合わせ田布路木橋を架替



第3回 柳井・平生地域における 道路整備に関する勉強会

(検討結果とりまとめ)

令和元年8月9日

中国地方整備局 山口河川国道事務所
山口県
柳井市・平生町

1. 現状の課題について

■災害発生時に関する課題

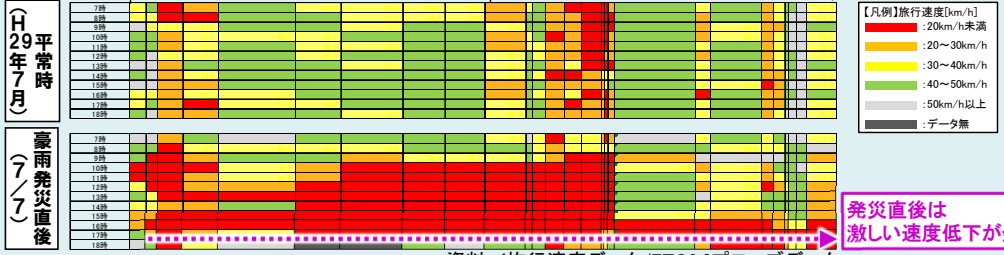
現状

- 平成30年7月豪雨時には、国道2号や主要な県道、さらにJR山陽本線が災害により通行止めや不通となる中、**国道188号が代替路として機能**。
- 豪雨発生直後は山陽自動車道も通行止めとなっており、通過交通が国道188号に転換することにより、**国道188号で激しい速度低下**が発生。

山口県東部の主な通行規制等



■旅行速度の変化 (上り: 東行き) →



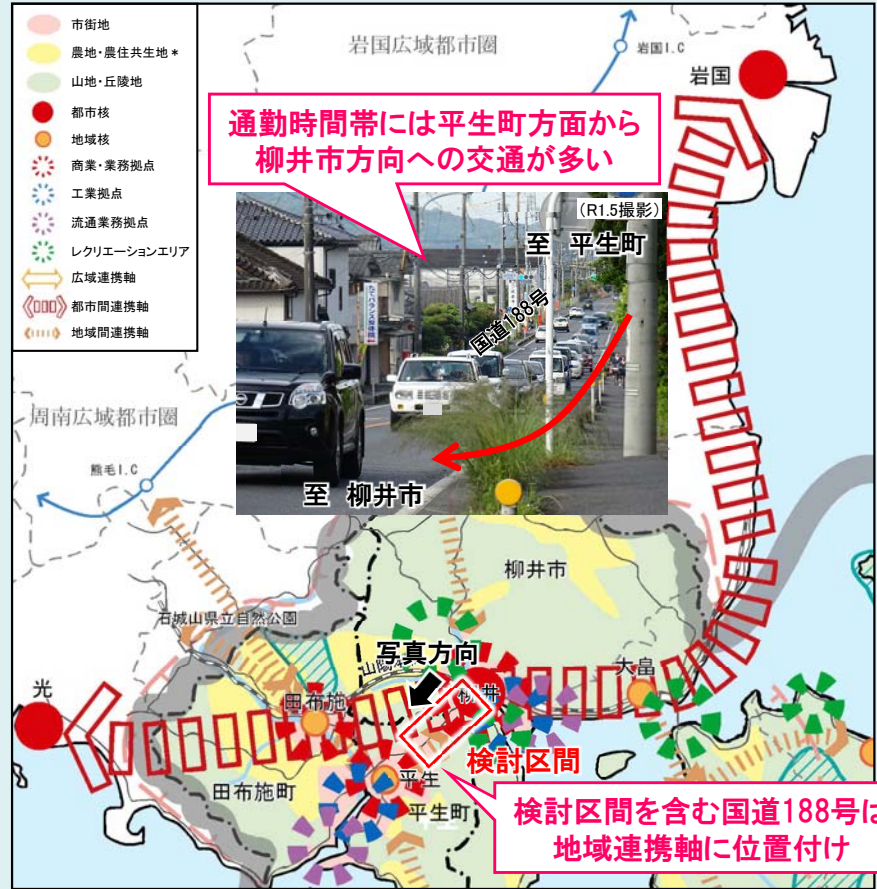
【課題】災害時の代替機能の確保

■地域間連携に関する課題

現状

- 柳井市は、平生町や田布施町等からの通勤通学が多く、都市拠点としての機能を有している。
- 柳井広域都市圏では、国道188号を“地域連携軸”と位置づけ、都市機能が集積する柳井市街地の拠点性を高めるとともに、**柳井市と隣接する周防大島町、上関町、田布施町、平生町が有機的に連携**することを目的している。

柳井広域都市圏の将来都市構造



【課題】柳井地区広域圏の連携強化

2. 地域の将来像について

山口県

◆やまぐち維新プラン(H30.10)

「時代を勝ち抜く産業力強化プロジェクト」において、瀬戸内基幹企業群のコスト競争力強化や生産性向上を図るためには、ハード面では物流を支える基幹道路網整備などの推進が必要であり、迅速かつ円滑な物流を支える幹線道路網の整備として、山陰道や地域高規格道路とともに、**港湾・空港等とのアクセス向上に資する幹線道路(国道188号(柳井市南町～平生町築廻)など)の建設促進**を図るものとしている。

◆やまぐち未来開拓ロードプラン(H28.6)

「産業力・観光力の強化支援」において、人口減少社会に地域経済の活性化及び新たな雇用創出を図るためには県内企業の競争力強化や農林水産業の振興、地域資源を活用した観光の振興など産業の活力を高めていくことが不可欠であり、県内外における物流等の円滑化や広域観光ルートの形成、産業の立地等に資するサービス水準の高い道路ネットワークとして、**幹線道路(国道188号(柳井市南町～平生町築廻)など)の建設促進**を図るものとしている。

◆やまぐち産業イノベーション戦略(H30.10)

「瀬戸内産業競争力・生産性強化プロジェクト」において、瀬戸内基幹企業群のコスト競争力強化や生産性向上を図るため、アクセス性の向上や渋滞の緩和などに資する幹線道路網の整備が必要であり、迅速かつ円滑な物流を支える幹線道路網の整備として、山陰道や地域高規格道路とともに、**港湾・空港等とのアクセス向上に資する幹線道路(国道188号(柳井市南町～平生町築廻)など)の建設促進**を図るものとしている。

◆柳井広域都市圏の都市計画の方針改訂版(H23.7)

- ・柳井広域都市圏の地域づくりの基本理念である「豊かな自然と歴史に包まれた快適生活・リゾート都市圏づくり」は、地域の振興を促進するため、観光やリゾート拠点の充実と、**圏域内外の交流・連携機能の強化を図ること**などにより、圏域住民が住み良さを実感できる快適生活・リゾート都市圏づくりを行うものとしている。この基本理念を踏まえた将来あるべき都市圏の構造として、**国道188号を地域間連携軸に位置付けている。**
- ・「広域的な都市施設の整備に関する基本方針」において、**圏域内の円滑な交通流動の確保**や都市部と内陸部、山間部地域との交流・連携、**隣接する広域都市圏との連携を強化**するため、柳井広域都市圏の**主軸となる広域幹線道路の整備・改良を促進する道路として国道188号を位置付けている。**

柳井市

◆第2次柳井市総合計画(H29.3)

- ・「土地利用の基本的な考え方」における将来都市構造において、柳井地区広域圏の隣接する町へのアクセスなど主要な道路交通網を形成している**国道188号(柳井平生バイパスを含む)等を地域的な都市軸である地域連携軸に位置付けている。**
- ・基本目標「安全・都市基盤～災害に強く、安全・安心・快適で便利なまちづくり～」において、山陽自動車道や空港、新幹線駅等の高速交通体系へのアクセスは依然として不便な状況にあり、**主要な道路交通網を形成している国道188号の柳井平生バイパスを含めた整備等を要望していく必要がある**としている。

平生町

◆第四次平生町総合計画後期基本計画(H28.3)

- ・基本目標「快適で住みよいまち(防災・安全・環境・都市基盤)」において、生活基盤及び産業基盤の強化を図るため、病院、県立高校、消防署が隣接しており、近隣市町を結ぶ都市間連絡道路として極めて重要な路線である**国道188号の柳井平生バイパスの早期完成を要望していく**としている。

3. 政策目標について

①交通安全の確保

- ・ 検討区間においては、沿道からの出入り交通や急カーブの線形不良等により、事故の危険性が高い。
- ・ 歩道未整備区間が存在し、朝ピーク時に通勤車両や通学する高校生、病院への通院者等が錯綜し危険な状況。
- ・ 道路整備により、交通事故の減少及び歩行者や自転車利用者の安全性の向上が期待される。

安全性における課題箇所



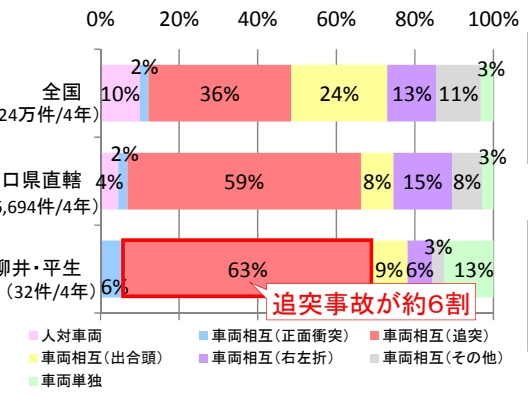
地域の声

周東総合病院や田布路木橋はカーブとなっており、脇道からの出入りもあるため、非常に危ない。
【平生町 製造業】

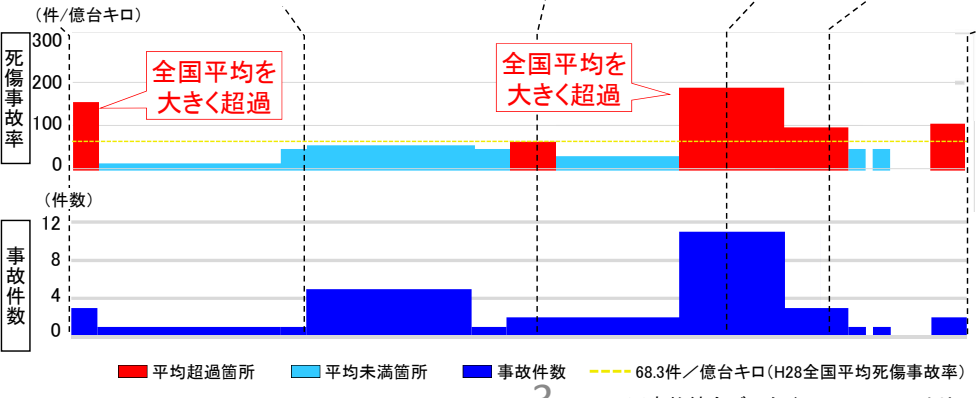
学校周辺は、全体的に歩道が狭く、無い区間もあり、短時間に数百人の生徒が通学するため、いつ事故が起きてもおかしくない。
【柳井商工高等学校 教員】



事故類型



交通事故発生状況



～ 期待される整備効果 ～

安全に走行できる道路が整備され、交通事故の減少が期待される

安心して利用できる歩行空間が整備され、安全性の向上が期待される

3. 政策目標について

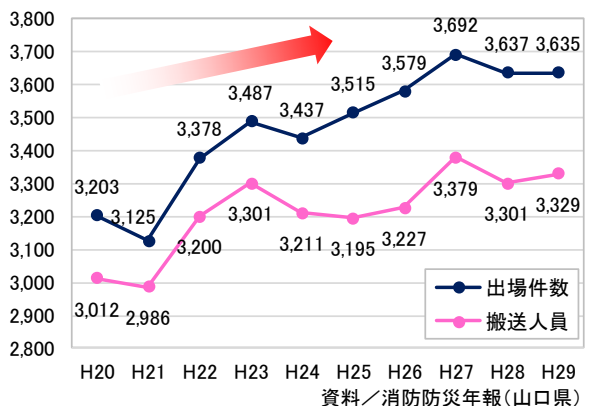
②救急医療機関への速達性・確実性の確保

- 柳井地区広域消防組合管内唯一の二次救急医療機関である周東総合病院が、国道188号の当該区間沿線に立地している。
- 柳井地区広域消防組合は、消防の所管が広範囲であることなどから、県内で最も収容に時間を要しており、救急搬送に大きな課題がある。
- 当該区間の道路整備により、渋滞や事故などによる交通規制が減少することにより、救急搬送時間の短縮が期待される。

■救急搬送



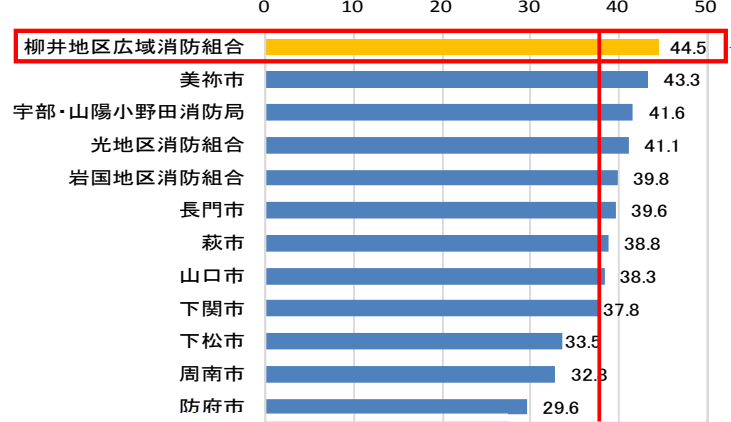
■救急搬送の推移



● H26搬送総人数 3,227人
 うち周東総合病院 1,701人 (約5割)

資料/柳井地区広域消防組合

■収容平均所要時間(H29)<市、消防組合、消防局別>



山口県内で最も収容時間を要する

資料/平成30年度消防防災年報

～期待される整備効果～

渋滞や事故による交通規制が減少することで、救急搬送時間が短縮し、救命救急活動の支援が期待される

3. 政策目標について

③ 観光振興の促進

- 柳井市及び平生町の観光客数はほぼ伸び悩んでおり、県外客が少ない。
- 当該地域では、道路の利便性が低く、観光客の誘致に苦勞している。
- 道路整備により、市町村連携による広域観光周遊ルート形成など観光振興が促進され、観光客の増加が期待される。

■ 観光地別観光客数

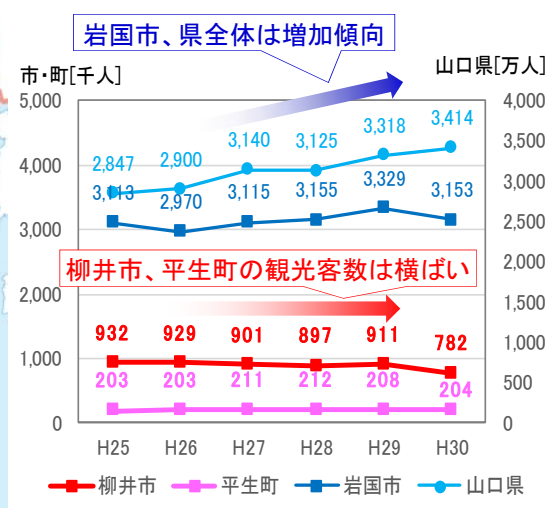


■ 地域の声

高速道路もなく、陸の孤島と感じている。今後、広域的な観光ルートを作ったり、さらに連携して広域観光の取組を進めていきたいという気持ちは強くあり、幹線道路である国道188号が良くなるとありがたい。
【平生町観光協会】

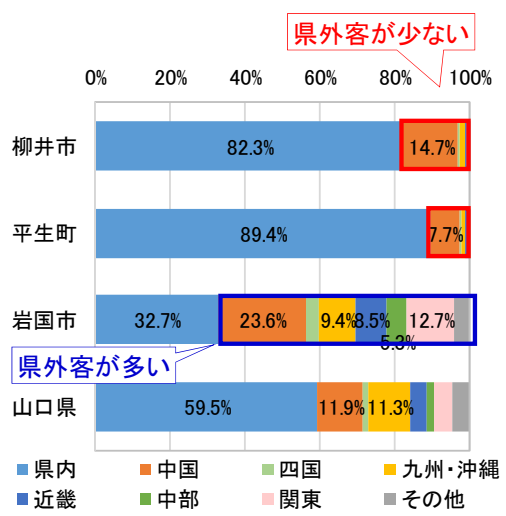
道路の利便性も悪く観光誘致に苦勞しており、周辺の市町と連携していかないと、柳井市単体では誘客出来ない状況。
【柳井市観光協会】

■ 市町別観光客数の推移



※岩国市、柳井市のH30における減少は7月豪雨の影響
資料／平成30年山口県の宿泊者及び観光客の動向について

■ 発地別観光客数 (H30)



資料／平成30年山口県の宿泊者及び観光客の動向について

■ 当該地域における主な観光施設



資料／山口県観光連盟、中国地方整備局

～ 期待される整備効果 ～

観光客の利便性が向上し、観光周遊ルートの形成・観光客の増加が期待される

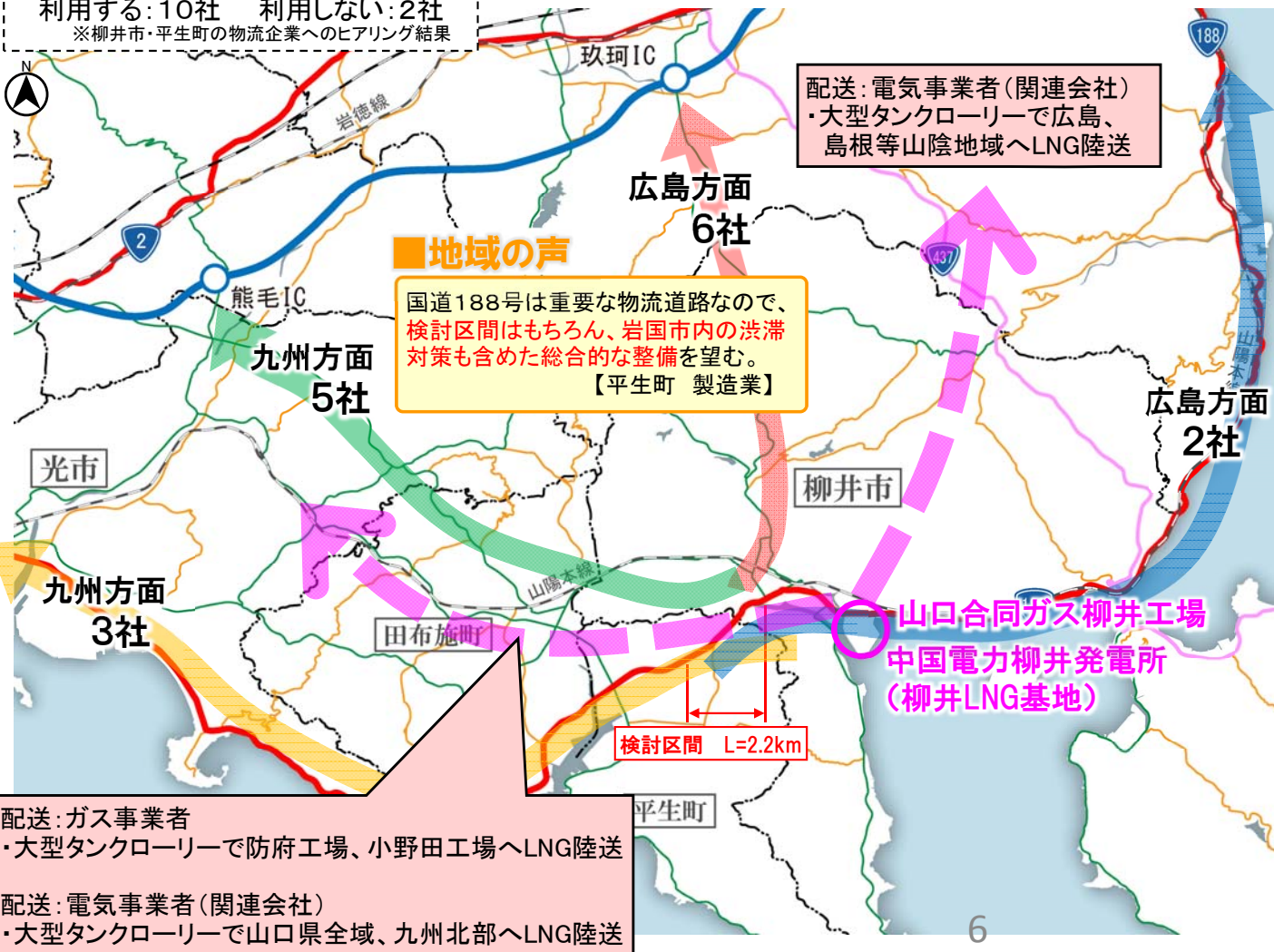
3. 政策目標について

④ 産業振興を支援するネットワークの強化

- ・ 国道188号は地域の物流を担う重要な道路であり、柳井市・平生町の物流企業の8割が国道188号を利用している。
- ・ 柳井市には、広域的なエネルギーインフラを担うLNG基地や都市ガスの製造拠点があり、国道188号を利用して広範囲に供給を行っている。
- ・ 道路整備により、産業交通が円滑化し、交通便利性など企業の立地環境が向上することで、企業の誘致の促進につながり、雇用の増大など地域の産業振興が期待される。

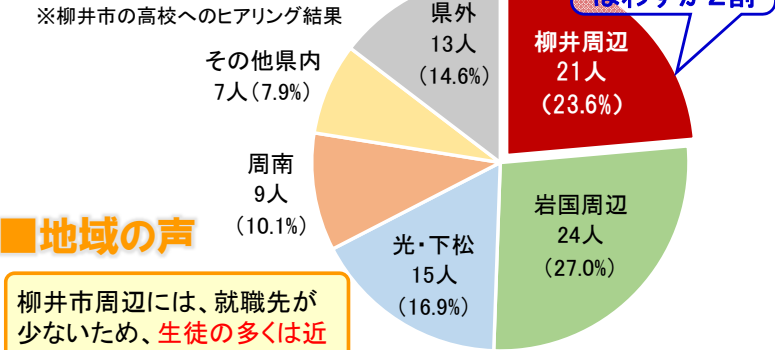
■ 柳井市・平生町企業の利用ルート

< 国道188号検討区間の利用状況 >
 利用する: 10社 利用しない: 2社
※柳井市・平生町の物流企業へのヒアリング結果



■ 地域の声
 国道188号は重要な物流道路なので、検討区間はもちろん、岩国市内の渋滞対策も含めた総合的な整備を望む。
 【平生町 製造業】

■ 地域別就職先(H29)



■ 地域の声

柳井市周辺には、就職先が少ないため、生徒の多くは近隣の岩国や周南、県外へ就職する。
 【柳井商工高等学校 教員】

企業が立地を検討するにあたって、物流等にかかる効率性を重要視するため、その地域の道路状況の善し悪しは進出にあたっての重要なファクターである。
 国道188号は、柳井広域圏にとって最も重要な幹線道路であることから、企業の誘致を進めるためにも、安全で渋滞のない円滑な道路ができることを望む。
 【柳井市企業立地・雇用創造推進室】

～ 期待される整備効果 ～

物流をはじめとした産業交通が円滑化し、地域産業の活性化が期待される

物流企業の立地環境が向上し、企業誘致の促進、雇用増大が期待される

3. 政策目標について

⑤交通の円滑化

- 周東総合病院前交差点、田布呂木交差点を先頭に速度低下、渋滞が発生している。
- 国道188号を利用する物流関連企業、救急医療活動を行う医療機関・消防本部などからも、交通の円滑性を求める声が多い。
- 当該区間の道路整備により、渋滞の解消が期待される。

■渋滞状況(交通量・渋滞長・滞留長・旅行速度)

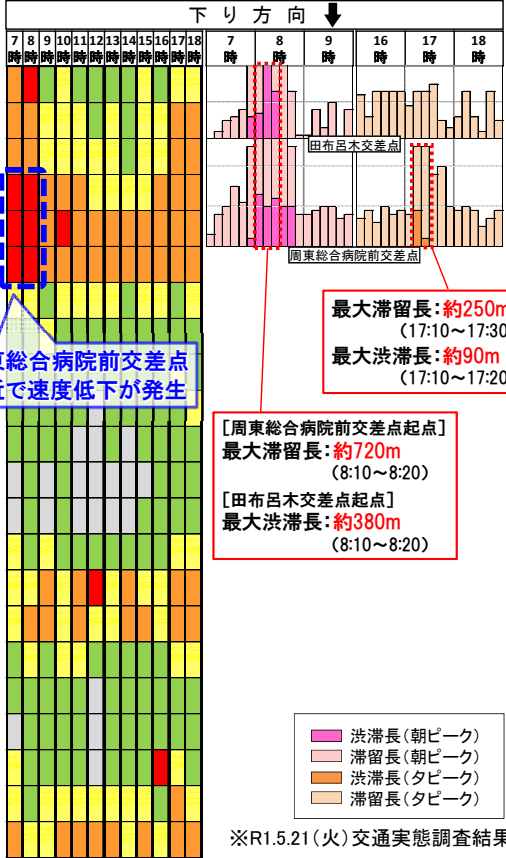
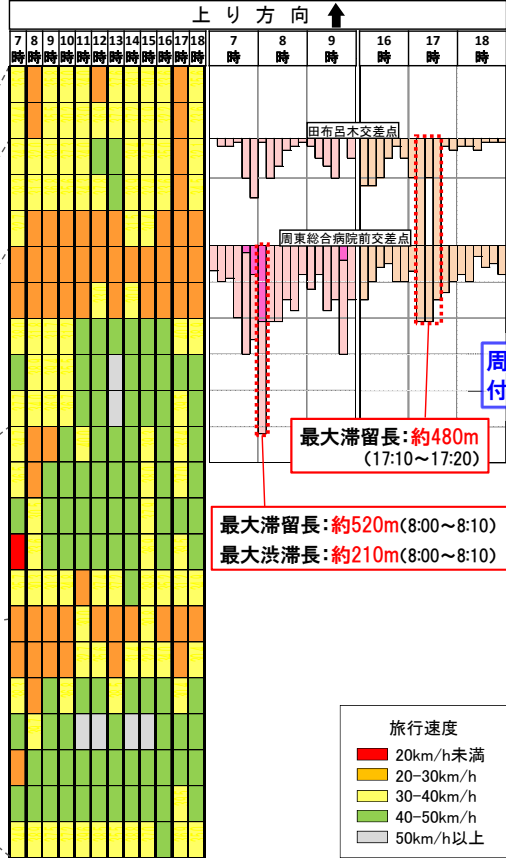
← 渋滞長：1回の信号待ちで通過できずに残った車列の長さ
← 滞留長：信号が赤から青に変わった時点で停止している最後尾までの車列の長さ

凡例
台/h：断面交通量 (国道188号)
○：信号交差点
○：" (感知式)
○：" (押しボタン式)
 ※周東総合病院前：7~10時、16~19時は定周期

■地域の声

周東総合病院は渋滞が発生する。救急車両は優先走行できるものの、最徐行を強いられ時間ロスがある。【柳井地区広域消防本部】

周東総合病院周辺の渋滞等に巻き込まれ、到着が間に合わないことがある。【柳井市 フェリー事業者】



～期待される整備効果～

ピーク時を中心に発生した渋滞が解消し、交通の円滑化が期待される

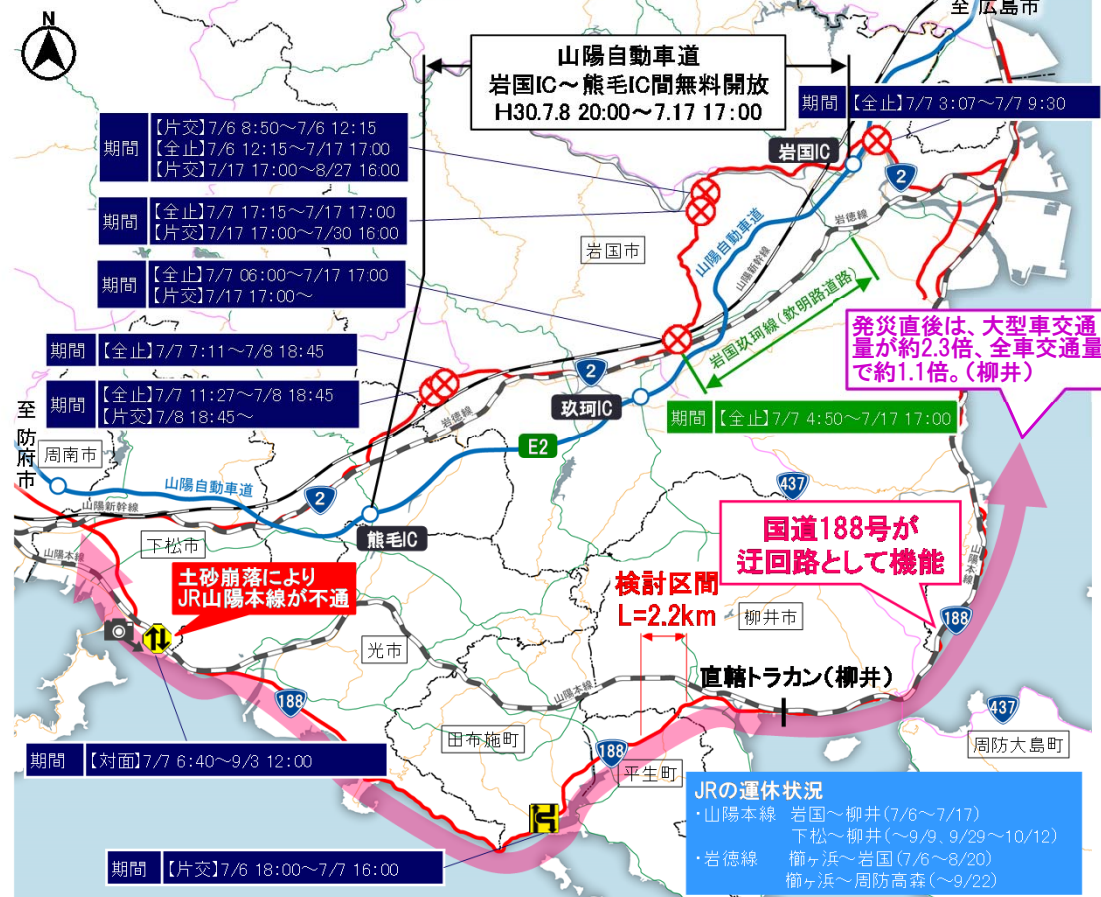
資料/ETC2.0プローブデータ(H30.9 平日平均)
 ※周東総合病院前交差点を基点に100m単位で集計

3. 政策目標について

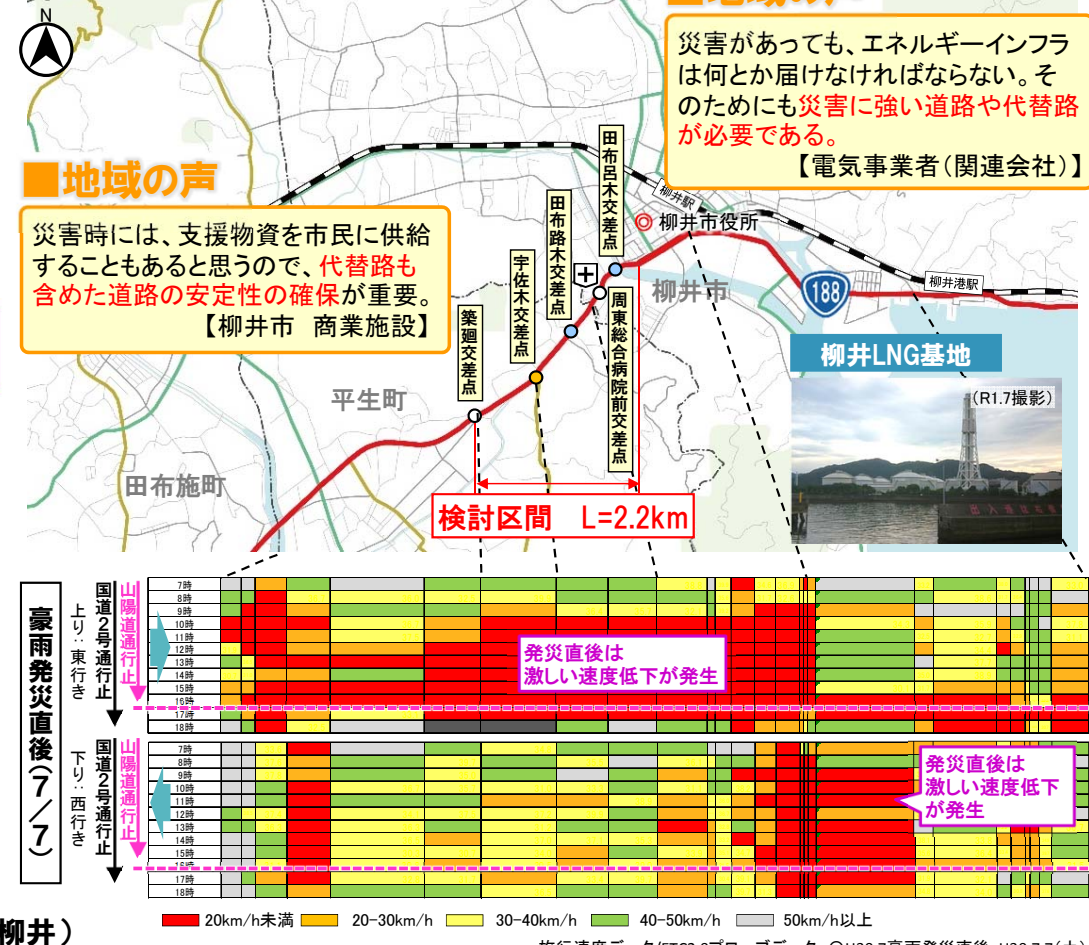
⑥災害等に強い信頼性の高い道路ネットワークの確保

- 平成30年7月豪雨時に、岩国市～下松市間で山陽自動車道、国道2号等の主要幹線道路が通行止めとなり、国道188号が迂回路として機能した。
- その結果、国道188号の当該区間においては、激しい速度低下が発生した。沿線企業等からは、災害に強い道路、代替路の確保を求める声が多い。
- 当該区間の道路整備により、災害等のいざというときのための代替路の確保が期待される。

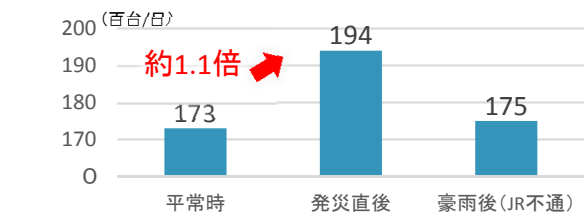
■平成30年7月豪雨時の主な通行規制等



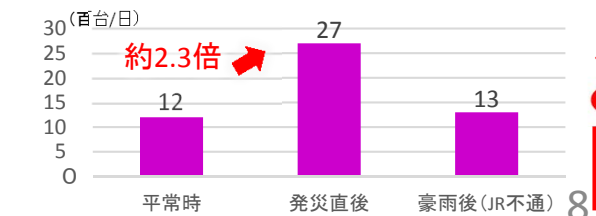
■平成30年7月豪雨時の渋滞状況



■国道188号日交通量の変化(柳井)



■国道188号大型車日交通量の変化(柳井)



～期待される整備効果～

災害等いざというときのための代替路の確保が期待される

4. 対策案について



評価項目	評価のポイント	【案1】バイパス＋一部現道拡幅(現都市計画ルート)		【案2】現道拡幅案	
		現道の課題区間を回避する4車線のバイパスを整備し 残る区間の現道を拡幅する案		現道(対面2車線)を4車線に拡幅する案	
交通安全の確保	交通事故が起きにくいこと 歩行者の安全性が確保されること	○	・バイパスへ交通転換することにより交通事故が減少 ・バイパス区間に歩道が整備され、安全性が確保される	○	・現道拡幅で右左折交通が分離され交通事故が減少 ・全ての区間で歩道が整備され、安全性が確保される
救急医療機関への速達性・ 確実性の確保	救急医療機関へ早く、確実、安全に搬送できること	○	・バイパスへ交通転換することにより渋滞が緩和し、 救急医療機関への速達性向上が見込まれる ・バイパス整備により、災害や事故等による通行規制 の影響を受けず、早く確実に搬送可能	△	・現道拡幅により交通処理能力が向上し、救急医療機 関への速達性向上が見込まれる ・災害や事故等による通行規制時には徐行が求められ るため、効果は案1に比べ小さい
観光振興の促進	観光地へアクセスしやすいこと	○	・バイパス整備により、事故等による通行規制の影響 を受けず、観光地へのアクセス性が向上	△	・現道拡幅により車線数が増加し、事故等による全面 通行止めリスクは減少するものの、規制時には徐 行が求められ、観光地へのアクセスに時間を要する
産業振興を支援する ネットワークの強化	物流時間の短縮や移動時間を読みやすくし、 産業活動を支援すること	○	・バイパス整備により、走行性が確保され、速達性が 向上	△	・現道拡幅により交通処理能力が向上し渋滞緩和が見 込まれるが、効果は案1に比べ小さい
交通の円滑化	渋滞が緩和できること	○	・バイパスへ交通転換することにより渋滞が緩和	△	・現道拡幅により交通処理能力が向上し渋滞が緩和 ・信号交差点が残るため、案1より速度低下
災害等に強い信頼性の高い 道路ネットワークの確保	災害や事故等による通行止め発生時に 多重性が確保されること	○	・バイパス整備により多重性が確保される	△	・現道拡幅により車線数が増加し、全面通行止めのリ スクは減少するものの、多重性は確保されない
環境等への影響	自然環境への影響が少ないこと	△	・土地を新たに改変する範囲が大きいため配慮が必要	○	・土地を新たに改変する範囲は小さい
生活への影響	移転等が必要な家屋が少ないこと	○	・45軒	△	・75軒
工事の影響	工事中の交通規制の影響が少ないこと	○	・バイパス部工事のため、現道の交通規制は少ない	△	・現在の国道を拡幅するため、交通規制が多い
建設費	建設に要する費用が安いこと	○	・約70億円	△	・約80億円

5. 対応方針について

1. 政策目標

地域の課題
安心・安全
医療・介護
観光・交流
産業・経済



政策目標
◆ 交通安全の確保
◆ 救急医療機関への速達性・確実性の確保
◆ 観光振興の促進
◆ 産業振興を支援するネットワークの強化
◆ 交通の円滑化
◆ 災害等に強い信頼性の高い道路ネットワークの確保

2. 対応方針(案)

『【案1】バイパス＋一部現道拡幅(現都市計画ルート)』を対応方針(案)とする

[理由]

- 『【案1】バイパス＋一部現道拡幅(現都市計画ルート)』は、全ての政策目標の達成が見込める。
- 『【案1】バイパス＋一部現道拡幅(現都市計画ルート)』は、移転等が必要な家屋や工事中の交通規制の影響が少なく、建設費が安いなど【案2】現道拡幅案より総合的に優れている。



6. 地域との合意形成の取組について

■第1回意見聴取（平成31年4月～令和元年5月）

①住民アンケート（平成31年4月26日～令和元年5月20日）

住民アンケート調査により、道路整備を検討する際に重視すべき項目等を把握。



◆アンケート調査の概要

区分	対象者	実施期間	配布件数	回収件数	回収率
地元自治会	柳井市	R1.5.9～5.20	515	154	29.9%
	平生町	R1.5.10～5.20	516	144	27.9%
商業施設等設置	柳井市 平生町	H31.4.26～R1.5.20	945	513	54.3%
事業所個別配布	柳井市 平生町	H31.4.26～R1.5.20	2,711	1,835	67.7%
対話型	柳井市	H31.4.21(※先行実施)	60	60	100%
合計	—	—	4,747	2,706	57.0%

②企業等ヒアリング（令和元年5月10日～5月22日）

企業等へのヒアリング調査により、安全・安心、医療・介護、観光・交流、産業・経済に関する期待される整備効果を確認。

柳井市・平生町内の企業・団体等 25者

- ・周東総合病院・訪問看護ステーション
- ・柳井地区広域消防本部
- ・柳井市観光協会・平生町観光協会
- ・柳井商工高等学校
- ・電気・ガス事業者(関連会社含む) 3者
- ・観光・産業・福祉等関係部署 4者
- ・商業施設(スーパー) 4者
- ・製造業(工場等) 4者
- ・交通事業者 2者
- ・運送業 2者

■第2回意見聴取・広報活動（令和元年6月～7月）

①意見交換会(オープンハウス形式)

地域及び道路の課題、今後の都市間連携軸の必要性等について、オープンハウス形式による意見交換会を実施。



開催場所	開催期間	来訪者数	合計
平生町宇佐木地域交流センター	R1.7.9	33人	
ゆめタウン柳井(正面入口付近)	R1.7.13	64人	
	R1.7.20	97人	

②意見交換会(座談会形式)

バイパスに期待することや地域の道路のあり方等について、座談会形式による意見交換会を実施。



開催場所	開催期間	来訪者数	合計
柳井市農業 担い手センター	R1.7.12 (2回)	19人 11人	
田布路木 旭ヶ丘集会所	R1.7.15	9人	

③広報活動

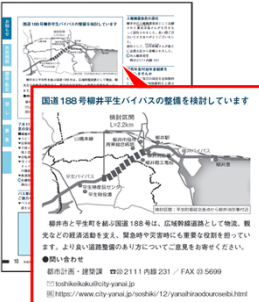
“広報誌”、“ホームページ”、“ケーブルテレビ”、“SNS”により、情報共有・意見交換会の広報を実施。

◆広報誌



- ・広報やない 7月11日号に掲載
- ・広報ひらお 7月号に掲載

◆ケーブルテレビ



・柳井市政だより7月放送

6. 地域との合意形成の取組について

意見交換会（オープンハウス形式・座談会形式）まとめ 【①政策目標に関すること】

○意見交換会およびアンケート調査において、バイパスの整備によって「交通安全の確保」「救急医療機関への速達性・確実性の確保」「交通の円滑化」「災害等に強い信頼性の高い道路ネットワークの確保」等の政策目標が達成されることについて期待する声が多かった。

意見交換会（オープンハウス形式）

来場者数：194人

■交通安全の確保（16件）

・周東病院前は危ない。宇佐木交差点も渋滞時の県道からの出入りが危ない。
（平生町宇佐木地域交流センター）

■救急医療機関への速達性・確実性の確保（8件）

・救急車にとって周東病院へ安心して入っていける道が必要。
（ゆめタウン柳井）

■交通の円滑化（12件）

・朝・夕は周東病院の前が全然進まないので、バイパスは良い案だと思う。
（ゆめタウン柳井）

■災害等に強い信頼性の高い道路ネットワークの確保（1件）

・現道が通行止めになると迂回路がなくて困る。
（ゆめタウン柳井）

意見交換会（座談会形式）

来場者数：39人

■交通安全の確保（14件）

・学生の通学時の安全確保が必要。
（柳井市農業担い手センター）

■救急医療機関への速達性・確実性の確保（3件）

・緊急車両が速やかに安定的に搬入できるようになる。
（柳井市農業担い手センター）

■交通の円滑化（11件）

・4車線区間や右折専用レーンがもっと増えてほしい。
（田布路木地区旭ヶ丘集会所）

■災害等に強い信頼性の高い道路ネットワークの確保（9件）

・災害発生時のネットワーク確保に資する。
（柳井市農業担い手センター）

選択型アンケート

回答者数：507人

■交通安全の確保（307件）

選択肢①
歩行者や自転車が安全に通行できること

■救急医療機関への速達性・確実性の確保（292件）

選択肢②
周東総合病院へ自動車や歩行者がアクセスしやすいこと

■交通の円滑化（333件）

選択肢⑤
渋滞せず、交差点が少なくスムーズに走行できること

■災害等に強い信頼性の高い道路ネットワークの確保（257件）

選択肢⑥
災害や事故により通行止めになった時に、代替路となること

政策目標に関連する意見

政策目標の達成が見込まれる
対応方針(案)【バイパス＋一部現道拡幅(現都市計画ルート)】が
地域にも望まれている。

6. 地域との合意形成の取組について

意見交換会（オープンハウス形式・座談会形式）まとめ 【②その他】

○政策目標以外では、「バイパスから周辺へのアクセス路の整備」「河川改修後の国道188号の通行確保(田布路木橋)」「バイパスの早期整備」「整備後の生活環境への配慮」を望む声が多かった。



■ バイパスから周辺へのアクセス路の整備（オープンハウス:5件、座談会:52件）

- ・病院・生活道路とのアクセス道が重要。
- ・周東総合病院～バイパス間のアクセス路が必要。
- ・バイパスへ出入りできるアクセス路がほしい。
- ・バイパスと市道の交差点に力を入れてほしい。
- ・バイパスから周東病院付近までの現道が弱い。
- ・バイパスから周辺へアクセスする道路は、広い道路を必要なだけ整備すること。
- ・バイパス整備だけでなく周辺へアクセスする道路も拡げてほしい。
- ・現道とバイパスの高低差をできるだけなくし、市道・町道との接続がしやすいように。
- ・バイパス～旧道間のアクセス道路(市道)の整備は必要。
- ・R188近隣に住む人が国道やバイパスへ進入しやすくなればよい。



■ 河川改修後の国道188号の通行確保(田布路木橋)（オープンハウス:2件、座談会:39件）

- ・バイパスができて今この橋(田布路木橋)は必要。
- ・災害時の避難路としても橋を残してほしい。
- ・道路・橋ともに災害に備えた多重性の確保が重要。
- ・橋がなくなるとR188沿線の人は不便になるのではないか。
- ・川を拡げること、拡げた後に国道の橋を造ることは必要。
- ・バイパスができた時、旧188号線の田布路木橋がどうなるか。架け替え希望。
- ・バイパスは車用、旧道は市民用・通学用として橋は残す。
- ・河川改修との兼ね合いを考えてほしい。田布路木橋付近のカーブが視距不良で危険。
- ・バイパス整備後も、R188沿道の方はR188利用になる。
- ・旧道は生活道路、バイパスは通過交通のための道路。橋の架け替えは必要。

■ バイパスの早期整備（オープンハウス:21件、座談会:4件）

- ・バイパスの整備は大賛成。スピード感をもってやってほしい。
- ・バイパスの供用があまり遅いと困る。
- ・できるだけ早い着工を期待しています。
- ・計画自体は前から市役所に貼ってあったので、早く実現させてほしい。期待している。

■ 整備後の生活環境への配慮（オープンハウス:3件、座談会:10件）

- ・道路と並んでその他インフラも整備すること。意味のある用途地域にしてほしい。
- ・新しいバイパスや橋ができることで、陽が当たらなくなるのが心配。
- ・元々メインだった国道188号の維持管理がおろそかになるのではないかと心配。
- ・車の走行速度の増加による騒音や振動への対策はあるのか。

バイパスの整備にあたって、地域の方には

- ◎バイパス周辺(周東総合病院、柳井商工高等学校、集落等)への利便性や安全性を考慮したアクセス道路が必要
- ◎事故や災害の際の代替路、国道188号沿線の住民の利便性のため、バイパス整備後も田布路木橋が必要
- ◎整備期間の短縮、生活環境への影響等に配慮することが必要

整備方針（柳井・平生地域における道路整備に関する勉強会）

～賑わいにあふれ安心して暮らせるまちづくりの実現へ向けて！～



アクセス道路の整備推進(柳井市・平生町)
 周東総合病院への接続など、バイパスの整備効果を高めるアクセス道路の整備を推進
 ■ バイパスと旧道の効果的な接続
 ■ 既存市道とバイパスの効率的な接続

田布施路木橋の架替・土穂石川河川改修の推進(山口県)
 バイパス整備後の田布施路木橋を含む旧道の位置づけ
 【地域の生活道路】 【事故・災害時の代替路】 【異常気象時の避難路】
 バイパス整備と綿密な調整・連携
 ■ 橋梁の架け替え⇒河川改修の推進

国道188号柳井・平生バイパスの整備推進(国)
 地域交通の骨格である国道188号の機能強化
 ⇒周辺市町が一体となって広域連携を進め、地域の喫緊の課題へ対応
 ◇地域の喫緊の課題
 人口減少・高齢化への対応 交流人口の拡大(賑わいの創出)
 地域の取組(柳井市・平生町)
 ■ 企業誘致施策の推進 ■ 多様な観光振興施策の推進
 ■ 広域医療体制の強化 ■ 行政機能の広域連携の促進 等

期待される整備効果

交通安全の確保

周東総合病院前交差点

- 交通事故の減少
- 安全な歩行空間の確保

救急医療機関への速達性・確実性の確保

周東総合病院に向かう救急車

- 救急搬送時間短縮
- 介護サービス等の向上

観光振興の促進

柳井金魚ちょうちん祭り

- 観光周遊ルート形成
- 観光客の増加

産業振興を支援するネットワークの強化

柳井市火力発電所

- 企業誘致の促進
- 雇用の拡大

交通の円滑化

渋滞の様子(田布施路木交差点付近)

- 交通渋滞の解消
- 定時性の確保

災害等に強い信頼性の高い道路ネットワークの確保

土砂災害の発生(H30.7下松市)

- 災害時の走行性確保

第3回 柳井・平生地域における 道路整備に関する勉強会

(今後の進め方)

令和元年 8 月 9 日

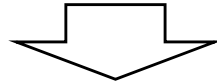
中国地方整備局 山口河川国道事務所
山口県
柳井市・平生町

柳井・平生バイパスの今後の進め方（案）

柳井・平生地域における道路整備に関する勉強会

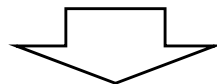
第1回勉強会
(H31.2.22)

- 【 国 】 現状の課題
- 【 県 】 地域の将来像
- 【 市町 】 地域との合意形成方法
勉強会の進め方



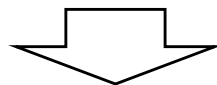
第2回勉強会
(R1.6.26)

- 【 市町 】 地域との合意形成の取組
- 【 県 】 期待される整備効果
- 【 国 】 政策目標、対策案
- 【国・県・市町】 対応方針



(今回)
第3回勉強会
(R1.8.9)

- 【 市町 】 地域との合意形成の取組
- 【 県・市町 】 都市計画・河川改修の課題への対応
- 【国・県・市町】 検討結果とりまとめ（整備方針決定）



国・県・市町が連携し、都市計画変更手続きに着手

【今後の役割分担(案)】

	国土交通省	山口県	柳井市	平生町
都市計画	○都市計画の変更手続き			
交通上の課題	○柳井平生バイパスの整備		○周辺アクセス道の整備 (強化) ○柳井・平生バイパス事業の用地交渉・地元調整	
土穂石川 河川改修事業		○河川改修		
田布路木橋	○田布路木橋の耐震補強	○河川改修に合わせて田布路木橋の架替		
現道(現国道 188号)の扱い	○管理引継ぎのための整備	○県道又は市道、町道として管理		
地域振興		○観光振興 ○企業誘致		